

知財課題を共有する 侵害対応チャートの作り方

実習
付き!

[日時] 令和元年8月28日(水) 14:00~17:00
[会場] 発明推進協会 研修室
[受講料] 会員7,500円・一般9,500円(税込)

◆知財意識の高い中小企業の中には、海外での知財管理を強化しようと思っても、資金・人材・情報の不足などから、なかなか手を打てないで苦慮しているところが少なくありません。このため、十分な準備なく海外進出してしまい、進出国で侵害事件を抱えてしまったり、あるいは、大企業も経験していないような複雑な事件を抱えてしまった中小企業もあります。

◆本講座では、中小企業における侵害対応の実態を紹介し、更に当協会開発の侵害対応チャートを用いた、中小企業(顧客企業)における情報共有化の方法を紹介いたします。これによって、弁理士の皆様には、顧客への侵害リスク対策支援、また企業の皆様には、侵害事案の関係部門や関連会社への侵害リスク対策支援のヒントを提供しようとするものです。

※中小企業を顧客とし、コンサルティングや新規顧客拡大を目指す弁理士の方々や、企業における侵害対策の担当者の方々に最適な講座です。

講師



大池 唯夫 氏

元(一社)発明推進協会
外国相談室 相談員

映像・音響機器メーカーで33年にわたり一貫して知的財産業務に従事。発明推進協会では、10年にわたり約2,000件の外国侵害対策に関する相談を経験し、相談者とのコミュニケーションを重視しながら、課題の本質を明らかにする相談ノウハウを構築した。

◇弁理士の皆様へ この研修は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本講座を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として2.5単位が認められる予定です。



権利侵害対応は
関係者が複数で複雑...

相談内容の
交通整理が大変!

相手に状況を理解して
もらうのも大変...

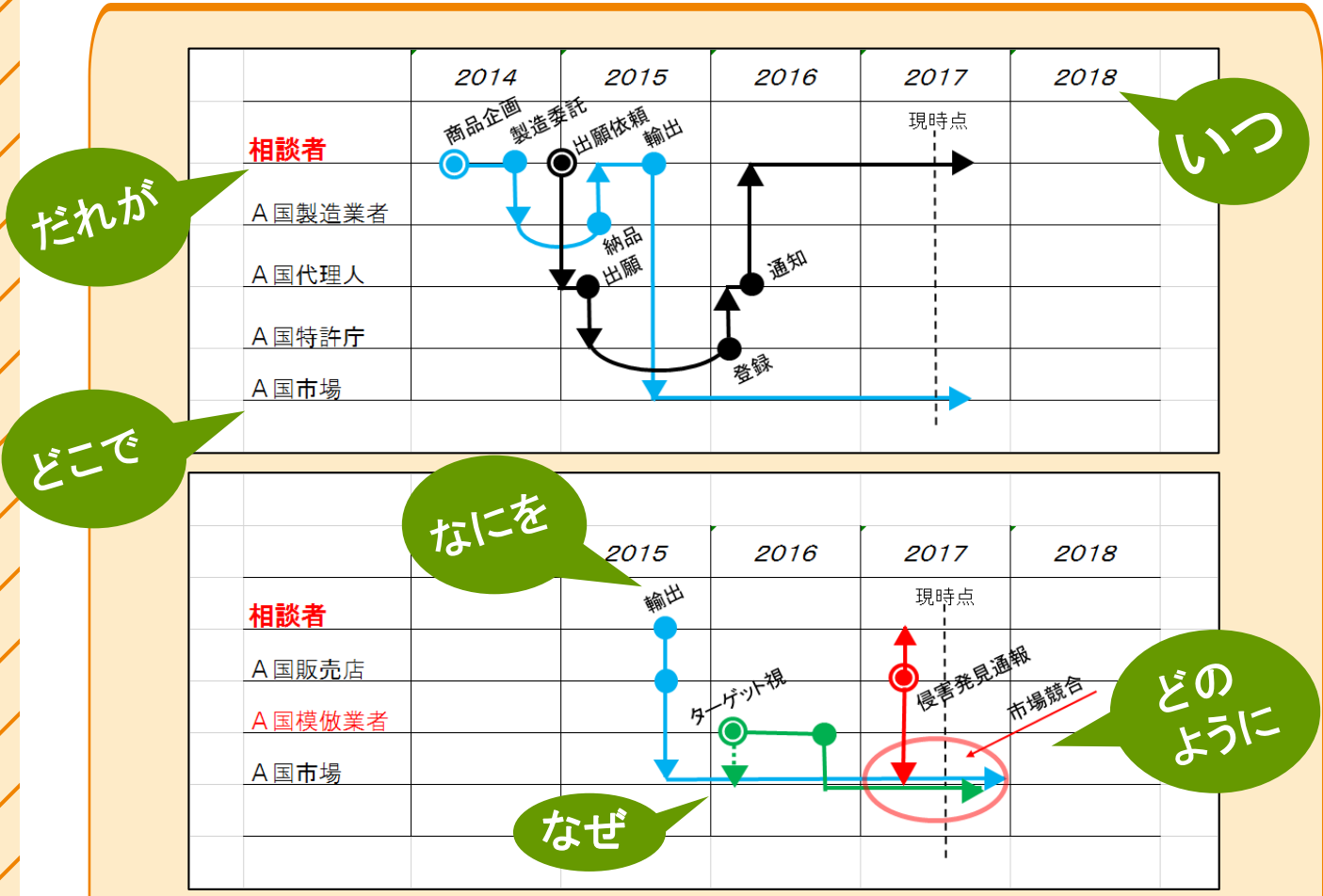
→いつから

→どの国で・誰から

→何をした・された

侵害対応チャートが解決します! 次頁にGO!

侵害対応チャートは カタチのない問題を「見える」化します



侵害対応チャートでは、5W1H（いつ・どこで・だれが・なにを・なぜ・どのように）がすべて図表中に示されているため、問題が整理され、誰でも情報共有が可能となります。

講義内容

1. 中小企業が直面する侵害事案と対応の傾向
2. 情報共有ツールとしての侵害対応チャート（作成実習あり）
3. 侵害対応チャートを使用した侵害事例
4. 侵害品対策の手順
5. 商標の適正保護と適正使用のための商標点検
6. 商標点検による顧客サービス

お申込み
お問い合わせ

WEB(お申込み)

TEL(お問い合わせ)

発明推進協会 スポット講座

検索

03-3502-5439 (平日:9:00~17:30)